

T-2000C

ティグ溶接用
溶加棒
標色 桃色

鑄鉄金型硬化肉盛用

用途

プレス金型の直肉盛に適したティグ溶加棒です。

使用特性

1. 被覆アーク溶接棒TM-2000Cをティグ溶接用に開発した溶加棒で、鑄鉄の直肉盛において溶着金属はオーステナイト組織を示しますので、耐割れ性が極めて良好です。また耐気孔性も優れています。
2. 溶接のままではHRC30未満の低硬度ですが、加工硬化性が大きいので衝撃を受けると著しく硬化します。

使用上の注意

1. 溶接部の油や汚れはブローホールの原因となりますので除去してください。
2. 予熱は必要ありませんが約150°Cの予熱は効果的です。
3. 3層以上盛り上げるときはT-3N、TS-12Gなどで下盛をしてください。

溶着金属の化学成分

C、Si、Mn、Cr、Ni、特殊元素

溶着金属の硬さ

HV	HRC	HS
240~350	20~35	34~48

溶接棒の寸法(mm)

棒径	(1.2)	1.6	2.0	2.6	3.2
棒長	1000				